「介護川柳」入選句のお知らせ

◆　応募期間：2023年7月15日～8月31日
◆　応募総数：1,546句

厳正なる審査の結果、入選11句が以下のとおり決定致しました。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

★最優秀賞★　（1句）

『老々介護すんなりいかぬ日の孤独』　（愛媛県・ふんわり　様）

【最優秀句の講評】　選者：八木　健

夫婦であれ親子であれ、介護する立場は精神的にも肉体的にも疲弊するもの。
老々介護ならばなおさらである。作者の思いが、ありのままに正直に表現された。
思うようにならない日の孤独を私小説的に描いた一句だが、
きわめて今日的な課題を呈している。

★優秀賞★　（10句）

『手と足の介護受けるが口達者』	（愛媛県・山村　様）
『介護するうちにあがった聞く力』	（兵庫県・鳳凰丘花屋敷　様）
『時々はひとりになりたい介護かな』	（群馬県・風まかせ　様）
『手つなぎは仲良し半分杖がわり』	（神奈川県・ヒロチャン　様）
『おんぶしてもらった母の杖になる』	（神奈川県・恵子　様）
『背伸びせずできる介護をしてるだけ』	（茨城県・夢恋士　様）
『息抜きは介護の秘訣紅をさす』	（愛媛県・都忘れ　様）
『くすりよりえがおのくすりだすけんね』	（愛媛県・はむこし555　様）
『息抜きも手抜きもたまにある介護』	（茨城県・てぬき親父　様）
『老夫婦以心伝心眼で介護』	（兵庫県・ロビンフッド　様）

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

たくさんのご応募、誠にありがとうございました。

2023年10月吉日
一般社団法人愛媛県法人会連合会
働く家族の介護力強化事業